

平成30年度 第1回渋川地域保健医療対策協議会 次第

日 時：平成30年8月29日（水）13：15～

場 所：渋川保健福祉事務所 会議棟2階会議室

1 開 会

2 挨拶 渋川保健福祉事務所長

3 議 題

(1) 平成29年度病床機能報告の結果等について

(2) 地域医療構想調整会議について

(3) 地域医療介護総合確保基金について

(4) 渋川保健医療圏の医療機能等の現況及び審査方針（案）について

4 その他

5 閉 会

平成30年度 第1回渋川地域保健医療対策協議会 出席者

【委員】

| No | 所属機関 | 役職 | 氏名 | 備考 |
|----|----------------------|----------|-------|------|
| 1 | 渋川市 | 市長 | 高木 勉 | |
| 2 | 榛東村 | 村長 | 真塩 卓 | 代理出席 |
| 3 | 吉岡町 | 町長 | 石関 昭 | 欠席 |
| 4 | 渋川地区医師会 | 会長 | 川島 理 | |
| 5 | 独立行政法人国立病院機構渋川医療センター | 院長 | 斎藤 龍生 | 代理出席 |
| 6 | 北関東循環器病院 | 院長 | 中島 邦喜 | |
| 7 | 渋川中央病院 | 院長 | 菊地 威史 | |
| 8 | 渋川地区医師会 | 副会長 | 神保 進 | |
| 9 | 渋川北群馬歯科医師会 | 会長 | 宮下 隆敬 | |
| 10 | 渋川地区薬剤師会 | 会長 | 木村 幸弘 | |
| 11 | 群馬県看護協会 | 渋川地区支部長 | 林 章子 | |
| 12 | 渋川広域消防本部 | 消防長 | 福田 浩明 | 代理出席 |
| 13 | 群馬県介護支援専門員協会 | 渋川圏域支部会計 | 高橋 敬子 | |
| 14 | 群馬県保険者協議会 | 保健グループ長 | 岸 和弘 | |

平成30年度第1回渋川地域保健医療対策協議会 議事概要

日時 平成30年8月29日(水)
午後1時15分～午後2時30分
場所 渋川保健福祉事務所会議棟2階会議室

議題(1) 平成29年度病床機能報告の結果等について

- 資料1-1～資料1-3に基づき事務局から説明
- 意見、質疑等については特になし

議題(2) 地域医療構想調整会議について

- 資料2-1～資料2-5に基づき事務局から説明
- 新公立病院改革プランについて、県立小児医療センターから説明
 - ・小児(重症心身障害児等)の在宅医療について支援を行う。
 - ・妊婦の合併症の対応等、周産期医療体制に課題があることから、「周産期医療体制のあり方検討会」で検討を進めている状況。
- 意見、質疑等の概要は次のとおり
 - (委員) 重症心身障害児の在宅医療について、渋川地区医師会と渋川市の担当部署、障害児施設(団体)等で調整し、県立小児医療センターとも相談しながら、地域での受入体制を整えられるよう検討を進めているところ。今年度中にはある程度方針が決められるようにしたい。
 - (委員) 病床を減らすというのは難しい問題。個別に医療機関と話をしているか。
 - (事務局) 地域医療構想は、病床削減を前提とするものではない。
 - (委員) どの病院も病床は減らしたくないが、人口減で自然に病床は余っていく状態になり、患者の取り合いになる。公立病院等が回復期病床などに転換すると民間の病院経営は圧迫される。お互い協調し、話し合う場が必要ではないか。
 - (事務局) 地域医療構想は、人口減の中で、どうやって地域の医療を維持していくかを考え、役割分担をしようということだと考える。公立等が急性期に特化するのであれば、回復期は民間に任せるとするのが地域医療構想の狙いでもある。御意見は、病院や医師会の先生が集まって話すことが必要ではないかという提案で、調整会議の進め方に関する事なので、検討させていただきたい。
 - (委員) 県立小児医療センターの在宅医療について話があったが、障害者の在宅歯科医療についてはどうか。
 - (県立小児) 在宅歯科医療については人員を考えると難しい。
 - (委員) 県立小児医療センターと渋川医療センターの病病連携の可能性はどうか。
 - (県立小児) 希望があれば伝える。
 - (委員) 診療所で重症心身障害者の対応は難しい。専門的な対応ができるように検討していただきたい。

議題(3) 地域医療介護総合確保基金について

- 資料3に基づき事務局から説明
- 意見、質疑等については特になし

議題(4) 渋川保健医療圏の医療機能等の現況及び審査方針(案)について

- 資料4-1、資料4-2に基づき事務局から説明
- 意見、質疑等の概要は次のとおり
 - (委員) 審査方針(案)の「3その他協議が必要な事項」に記載されている「病院等」には「有床診療所」が含まれるか。
 - (事務局) 含まれる。有床診療所同士が合併した場合、一つの医療機関としてみると増床になるので事前協議が必要である。増床できないわけではなく、合意形成を図るため、事前協議を設けている。
- 平成30年度渋川保健医療圏における病院の開設等に係る事前協議の審査方針は案のとおり決定した。

その他

渋川圏域における平成31年度介護老人保健施設整備計画について事務局から説明